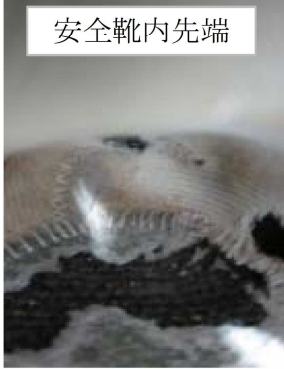



口塗工 整理 No.		14-07		労働災害状況調査表	
発生会社 事業所					
災害発生場所		研究棟 事務室			
災害発生日時		2014年 3月 4日(火) 8時 15分 天候(晴れ) 温度( °C)湿度( %)			
災害区分		不 <del>休</del> 災害		休業災害(休業:△日)	
被災者	部門	技術部門		雇用形態 <u>正社員</u> 、派遣、契約、その他( )	
	年齢	44 歳	性別: <u>男</u> 女	勤続年数 19 年	経験年数 19年
	傷病名	病名 ( 爪甲剥離 )			
	傷病部位	左足親指			
災害発生状況	①事務室で歩行中、左足親指の爪が安全靴内側先部のほつれ部に引っ掛かり、爪をはがした。		状況概略(写真orイラスト)  安全靴内先端		
	②事業所医務室に相談の上、病院にて処置を受け、帰社後、通常業務に復帰した。				
	③安全靴は約2年履いているもので、サイズも適したものであり、靴下も着用していた。また爪の長さも長くはなかった。		 被災状況		
災害の型 <sup>※1)</sup> 14		作業の形態: <u>定常</u> 、非定常、その他( )			
起因物: 安全靴内のほつれ		特記事項 特になし			
原因分類	1. 人的要因(man):先端部のほつれに気付かずに安全靴を履いていた				
	2. 物に関する要因(machine):安全靴先端のほつれ				
	3. 環境要因(media):特になし				
	4. 管理的要因(management):特になし				
対策	1) 安全靴内部の状態を定期的に点検し、ほつれの発生したものについては交換する。⇒(人的・管理)				
	2) 以下の項目を普段から注意するように啓蒙する。⇒(管理)				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・爪は短く切り揃え、靴下を着用する。</li> <li>・靴紐は定期的に締めなおし、緩みのないようにする。</li> </ul>				
対策分類 <sup>※2)</sup> :		1-2、2-4			
備考	類似箇所の摘出: 全事業所に周知し、確認を実施。				